

稲作だより

第12号 刈取推進編

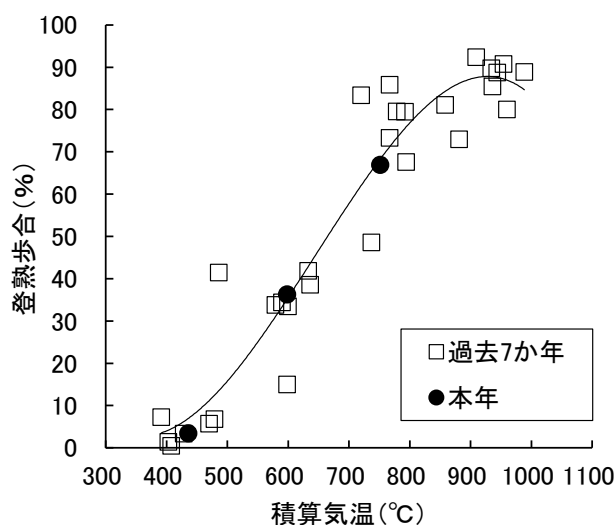
令和8年9月10日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部 最上総合支庁農業技術普及課 ☎0233-29-1330

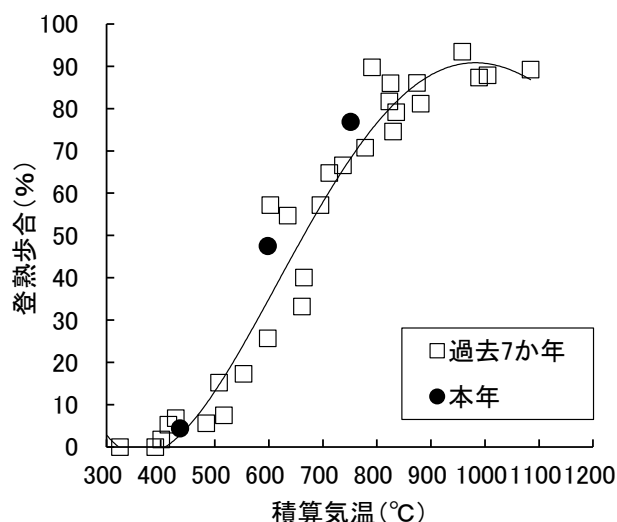
まもなく刈取適期です。刈遅れないように計画的に作業を進めましょう。

◎生育診断圃の登熟状況（8月24日、31日、9月7日調査）

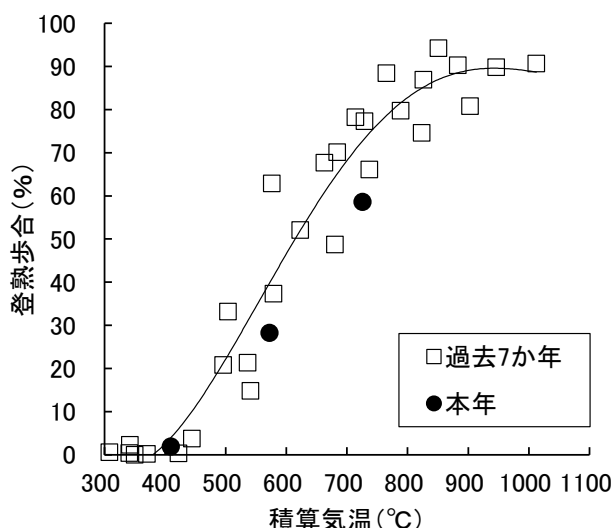
はえぬき（新庄市）



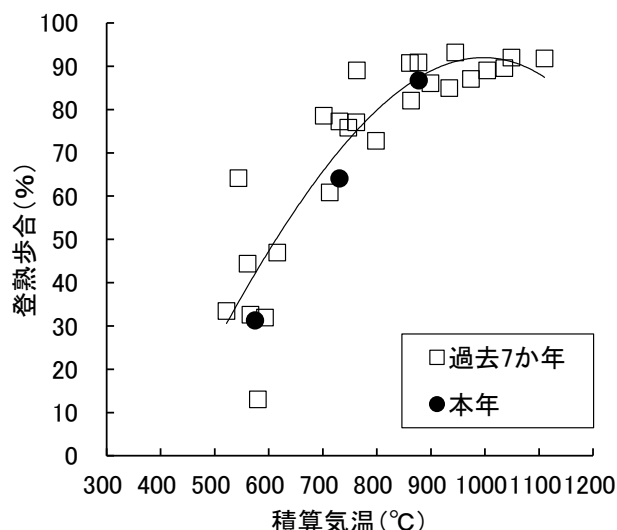
雪若丸（新庄市）



つや姫（舟形町）



あきたこまち（最上町）



・9月7日現在の登熟状況は「はえぬき」、「あきたこまち」で平年並み、「雪若丸」でやや早く、「つや姫」でやや遅い状況です。

出穂後の
積算気温



圃場の状況

枝梗の黄化具合
青籾歩合 15~20%
籾水分 25%以下



総合的
に判断！

◎刈取適期（9月7日現在）

地帯	品種名	出穂期	出穂30日間の平均気温(℃)	刈取適期積算気温の範囲	刈取適期の目安	青粳歩合(%)
平坦	はえぬき	8/5	24.9	950℃～1,200℃	9/14～9/26	20
	雪若丸	8/5	24.9	950℃～1,200℃	9/14～9/26	15～20
	つや姫	8/13	23.9	1,000℃～1,200℃	9/27～10/8	15
中山間	あきたこまち	7/31	23.8	950℃～1,100℃	9/11～9/17	15
	はえぬき	8/8	23.5	950℃～1,200℃	9/20～10/4	20

※平坦は新庄、中山間は向町のアメダスデータによる（9月6日までは本年実況値、以降「やまがた米づくりナビ」による予測値）。

※各圃場の生育や今後の気象経過により、刈取適期は変動する。

◎刈遅れは厳禁

- ・刈遅れは**胴割粒**や**茶米**、**奇形粒**の発生が増加するリスクが増えます。また、**外観品質が低下**するだけでなく**食味も低下**する恐れがあります。**圃場全体の稲株が完全に黄化するのを待ってからの刈取は刈遅れとなります。**出穂後の積算気温や青粳歩合、粳水分等を加味して総合的に刈取適期を判断し、計画的に作業を進めましょう。



右：整粒

左：胴割粒（中心に亀裂）

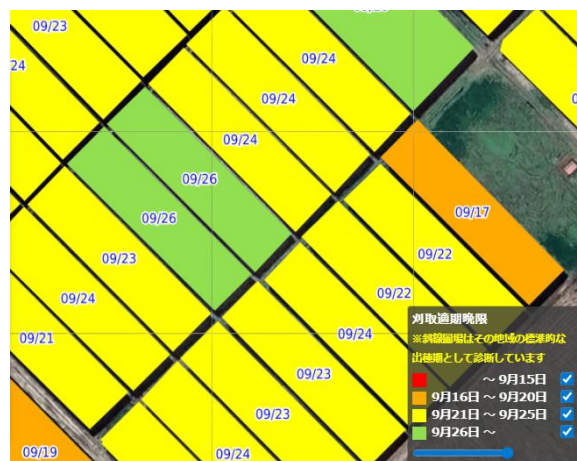
◎やま米ナビによる刈取適期診断

- ・「やまがた米づくりナビ」（通称：やま米ナビ）には衛星画像から概ねの刈取適期を診断できるシステムがあります。今年度分は9月7日に専用のホームページに掲載されました。ぜひ参考にしてみましょう！

「やまがた米づくりナビ」の使用
方法は普及課まで問合せください



HP 二次元コード



刈取適期マップから抜粋

◎適正な乾燥・調製のポイント

① 収穫後は速やかに乾燥機へ張り込んで通風を行いましょう。

- ・高水分粳を粳袋や機械内に放置すると発熱し着色米（**ヤケ米**）の原因となります。

② 急激な高温乾燥は避け、徐々に適正な温度で乾燥しましょう。

- ・胴割粒の発生や品質低下に繋がります。送風温度は**外気温+15℃以内**とします。

③ 粳摺り前に必ず試し摺りを行いましょう。

- ・粳を十分に放冷し、試し摺りをして**肌ずれ米**や**砕粒**がないか事前に確認しましょう。

④ 選別網は **1.9mm** 網（LL 網）以上を基本としましょう。

- ・整粒歩合の向上を図りましょう。特に「雪若丸」は 1.95mm 網（GL 網）を推奨します。

農作業事故に注意しましょう！

9月1日から10月31日は「秋季農作業事故防止運動強化期間」です。

STOP！農作業事故

